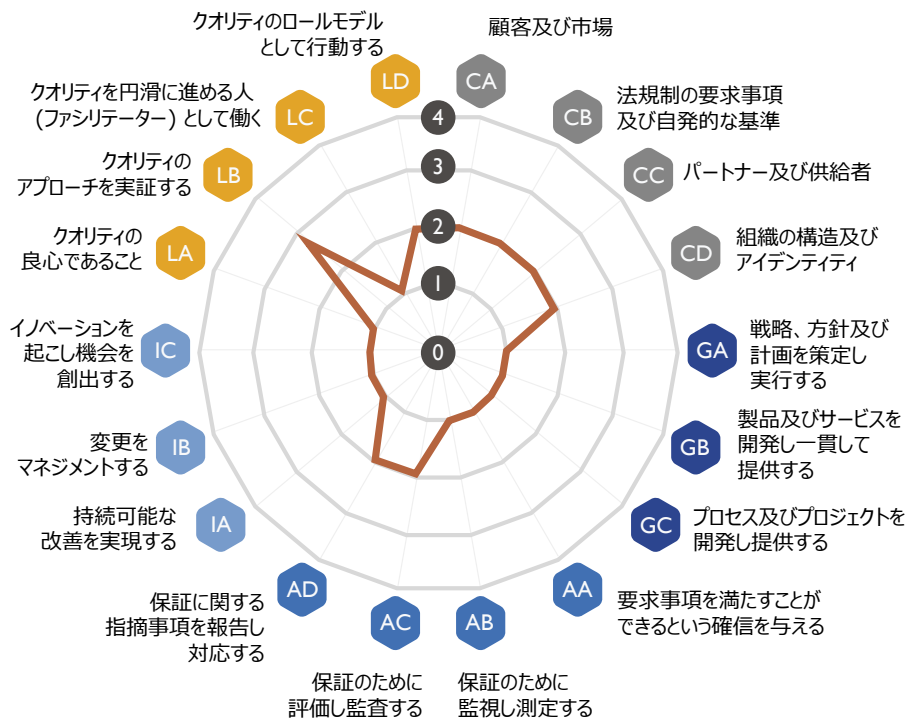


# 典型的な力量プロフィール

## 品質エンジニア Quality Engineer



このプロフィールは、典型的な品質エンジニアの力量を要約したものです。5つの要素（状況、ガバナンス、保証、改善、リーダーシップ）にわたる、プロフェッションマップの18個の各構成要素について、必要とされる力量の階層が記載されています。

### 力量の各階層の定義概要

階層1：単純なタスクにおいて、監督の下、品質概念の基本を理解し応用する

階層2：品質に関する知識とスキルを一貫して独力で適用し、指導を受けながら、より複雑なタスクに貢献する

階層3：複雑なタスクの経験があり、他者を監督及びトレーニングし、新しいアプローチを開発できる

階層4：専門的なリーダーシップとアドバイザーのレベルであり、複雑な問題を解決し、戦略を策定し、組織行動を指導できる

## 品質エンジニアとは？

一般的に品質エンジニアは、組織内において、製品及びプロセスの品質を確保する技術的かつ実践的な役割を果たします。品質システムのテスト、分析、改善の責任を担い、多くの場合、生産プロセス、製造プロセス、及びサプライチェーンのプロセスに重点を置きます。品質エンジニアは、複数のチームと横断的に密接に連携し、品質問題の特定と解決、標準作業手順書の開発、根本原因の分析を行い、継続的改善を推進します。

品質エンジニアは、一般的に品質管理者（Quality Manager）の下で活動しますが、品質コーディネーター（Quality Coordinator）よりも多くの技術的責任を担います。品質エンジニアは、多くの場合、プロセス、製品、またはシステムに関する深い知識を持つスペシャリストです。品質管理者が主導する戦略や改善に根拠となる技術的専門知識を提供し、直接の上司は品質管理者または上級エンジニアという場合もあります。その役割は、品質方針を実用的な技術的解決策に落とし込み、製品とサービスが内部及び外部の基準を満たしていることを確実にする上で極めて重要です。



品質エンジニアの役割に関連する役職名、通常行う活動、及び力量の階層の意味についてさらに詳しく知りたい方は次の Web サイトをご覧ください：

<https://japan.irca.org/quality/typical-competence-profiles/quality-engineer-profile.html>

